

## アカツキの姿勢・約束・お願い

「いそがばまわれ、ゆっくりいそげ。」

### 一、代行や指導ではなく共に考え動きます

業務の代行や上から目線の指導は、クライアントの本来持っている力を奪い、また相互に依存するリスクがあると考えます。対等な立場で一緒に汗をかきます。

### 一、事業の基盤になる人・組織を大切にします

事業を健全に発展させるためには、足腰となる職員や事務管理部門が重要と考えます。日頃は注意が向けられにくい、地道な仕事にスポットをあてます。

### 一、仕事の現場を重視し知る努力をします

私たちは、子どもや、環境、障がいなど、いずれにおいても事業の専門家ではありません。クライアントの専門性に敬意を払い、受益者のいるフィールドの現場に足を運びます。

### 一、団体内の事実を提案の根拠にします

一律に必ず成果の出る手法やツールはないと考えます。ヒアリングと分析を行い、クライアントの現状と事実、メンバーの声を元にして、施策をご提案します。

### 一、プロ品質のみをご提供します

私たちは、全てにおけるプロではありません。得意なこと・苦手なことを正直にお伝えし、できないことについては、別にもっと知見の深い専門家をご紹介差し上げます。

### 一、より小さな声に耳を傾けます

日頃から発言しやすい立場にある、代表や事務局長などの中心人物よりも、現場のスタッフや受益者・支援者の声に、より敏感に耳を傾け、チームを強くします。

### 一、団体内の情報共有を重視します

クライアントの担当者とだけ進めていくのではなく、他の職員へのメール CC や、理事会への進捗報告・参画依頼を行い、合意形成をしながら進めていきます。

### 一、連携や成果を社会に発信します

可能な範囲で、Web サイトや SNS など、連携と取り組みをご紹介させて頂きたいと考えています。(情報の公開範囲はその都度、確認させていただきます。)